

# PROFILE

## 佐々木 克仁【指揮】



地元宮城県石巻市（旧河北町）出身。

宮城県石巻高等学校卒業。国立音楽大学教育音楽科第1類卒業。ピアノを鬼怒川親子、杉本富美子、藤原弘江、声楽を杉本富美子、長井則文、作曲理論を稲森訓敏、指揮法を崎田俊治の各氏に師事。

大学卒業時より主にオペラを中心に指揮活動始める。「カルメン」においては、各地で200余りの公演を数える。一方、オーケストラでは、ドイツロマン派の作曲家（とりわけマーラー）を得意とする。みやぎ国体（剣道競技）の開会式で音楽隊の指揮を務める。

小学校5年の時に初めて聞いたオーケストラが石巻市民交響楽団。音楽を好きになったのもそこから。石巻市民交響楽団には特別な思いがある。

## 長谷川 康【コンサートマスター】



沼津市生まれ。4才よりバイオリンを始める。国立音大附属高校・同大卒業。守岡輝氏・大関博明氏に師事する。1992年仙台フィル入団。現在バイオリン奏者をつとめる傍ら2011年1月よりアマチュアの石巻市民交響楽団のコンサートマスターにも就任している。独奏者として石巻市民交響楽団の他、2019年3月のレヴァンテマンドリンオーケストラ（盛岡市）の定期公演に出演した。リサイタルは1998年仙台、2004年塩釜、2014年沼津で開催している。

タレント活動としては仙台ラジオ3（FM76.2）2004年スタートの番組『Buona Musica!』のパーソナリティも15年目を迎えている。

そして2003年10月に「みちのくプロレス」、2018年11月には「プロレスリング・ノア」のリング上で演奏するなど、ユニークな活動も行っている。

## 細川 ふみえ【ナレーター】



19才の時「ミスマガジン」グランプリを受賞し芸能界入り。1992年「スキスキスー」で歌手デビュー。入浴剤のテレビCMは1996年から10年程ながら好評を博した。

本トヨタコミュニティコンサートへは1996年に初参加、沼津交響楽団とナレーターとして共演。トヨタの活動に深く共鳴。同コンサートを通じ全国各地のオーケストラと共演。2016年は俊友会管弦楽団（指揮：富田実里）と「白鳥の湖」で共演し意気投合した。

2017年は10年ぶりにドラマ出演。同年、烏龍茶ウェブCM“ウーロンCHUでスキスキスー”は自身の曲をセルフカバーしミランダ・カーとのコラボレーションは話題に。一児の母。現在は健康管理指導士の資格等を取得し、社会貢献活動にも取り組んでいる。

## バクコメ【司会】



吉本興業株式会社所属。2004年結成、宮城県住みます芸人として活躍中。画像の左側の半澤弘貴は名取市出身。右側の秀作は神奈川県出身。2013年よりみちのくNo.1グランプリ計5回優勝。仙台放送「いべなび!」、YBC山形放送「ピヨ卵ワイド」他、東北を中心に多数のレギュラー番組を持つ。

また、秀作の趣味でもあるクラシックを活かし、仙台フィルハーモニー管弦楽団、山形交響楽団などコンサートMCを務める。石巻市民交響楽団は昨年につき2回目の共演となる。

## 石巻市民交響楽団【管弦楽】

石巻市民交響楽団は、昭和31年に結成された「石巻市民管弦楽団」を前身とし、昭和51年に結成された。県内では仙台に先駆けて発足した長い歴史を持つ楽団である。今年43周年を迎える。当団の活動は、平成7年にNHKのドキュメンタリー番組として取り上げられ、全国放映された。同年NHK東北ふるさと賞受賞。平成13年には市制功労賞を受賞。平成19年に30周年記念公演として演奏会形式で歌劇「カルメン」をアマチュアとしては県内で初めて演奏した。震災後、東日本大震災犠牲者追悼特別演奏会を平成24年3月に地元合唱団と共に行った。平成25年に地元合唱団、舞踊団体と共に石巻市復興祈念事業でカンタータ「大いなる故郷石巻」を演奏。平成28年に創立40周年記念定期演奏会を行い、ブッチー二作曲歌劇「トゥーランドット」を演奏した。主な活動として春にファミリーコンサート、秋に定期演奏会を開催している。



オーケストラで演奏してみませんか♪

石巻市以外に在住の方も入団可能です。  
お気軽にお問合せください。

【練習日時】 毎週日曜日 18:00~21:00

【練習場所】 石巻中央公民館 大ホール

お問合せ：石巻市民交響楽団

[URL] <https://www.ishinomaki-symphoniker.org>

[TEL] 090-2880-6483（団長：足立岳志）



石巻市民交響楽団  
ホームページ